

2 交通安全

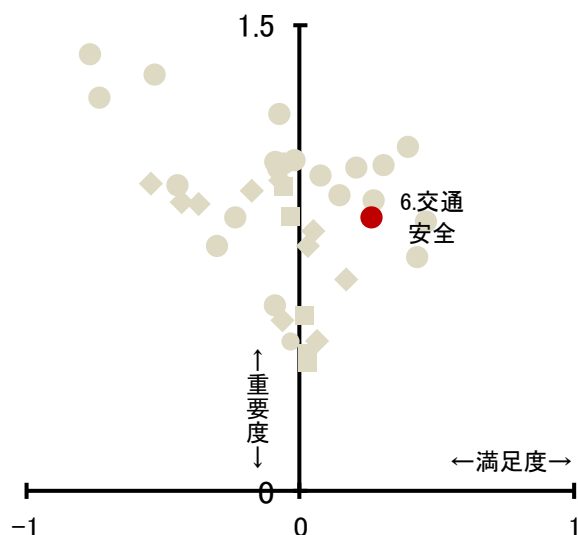
(1) 関連グラフなど

【問2】暮らしの満足度・重要度

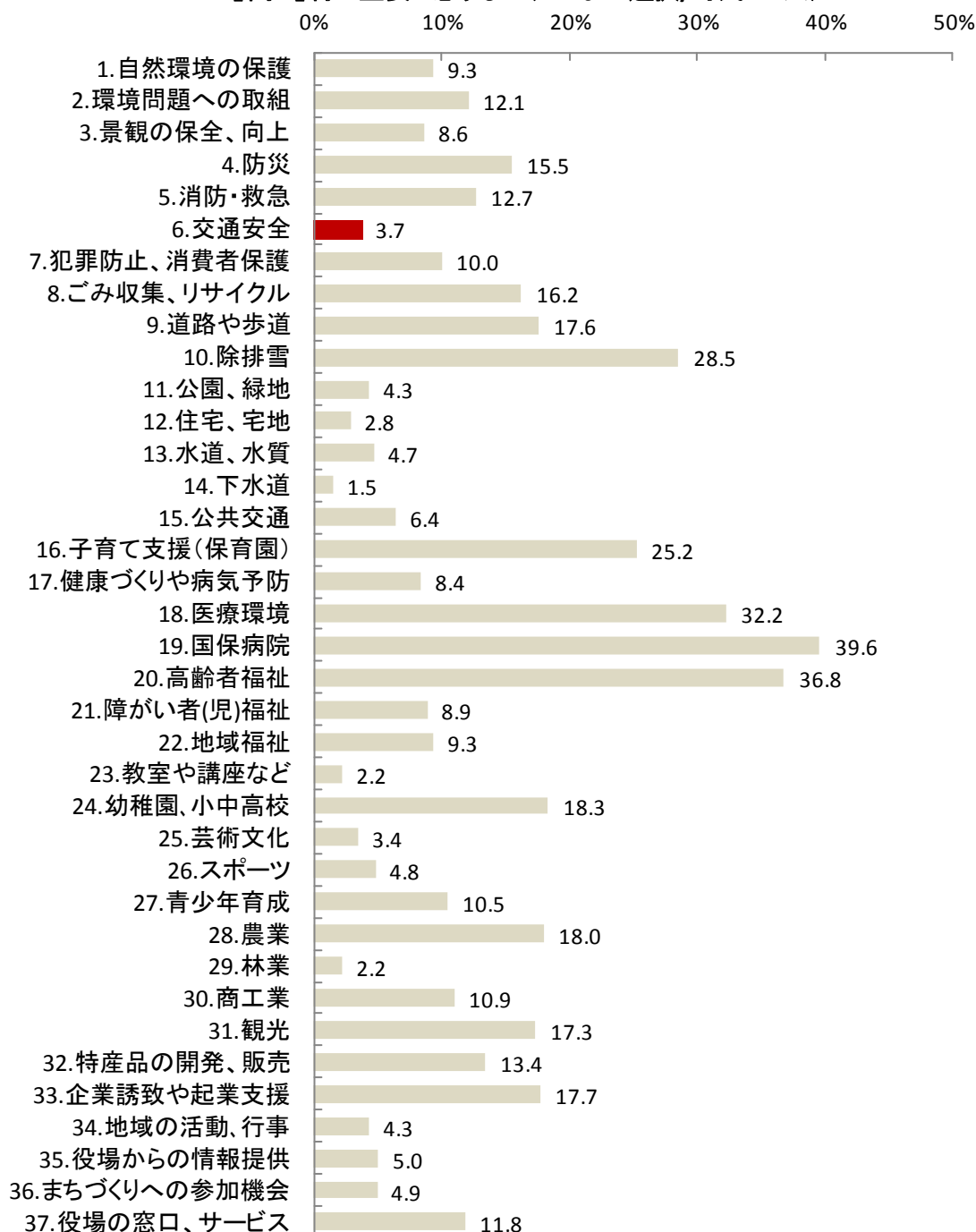
満足度をヨコ軸、
重要度をタテ軸にした場合の
位置づけです。

【問3】特に重要なもの

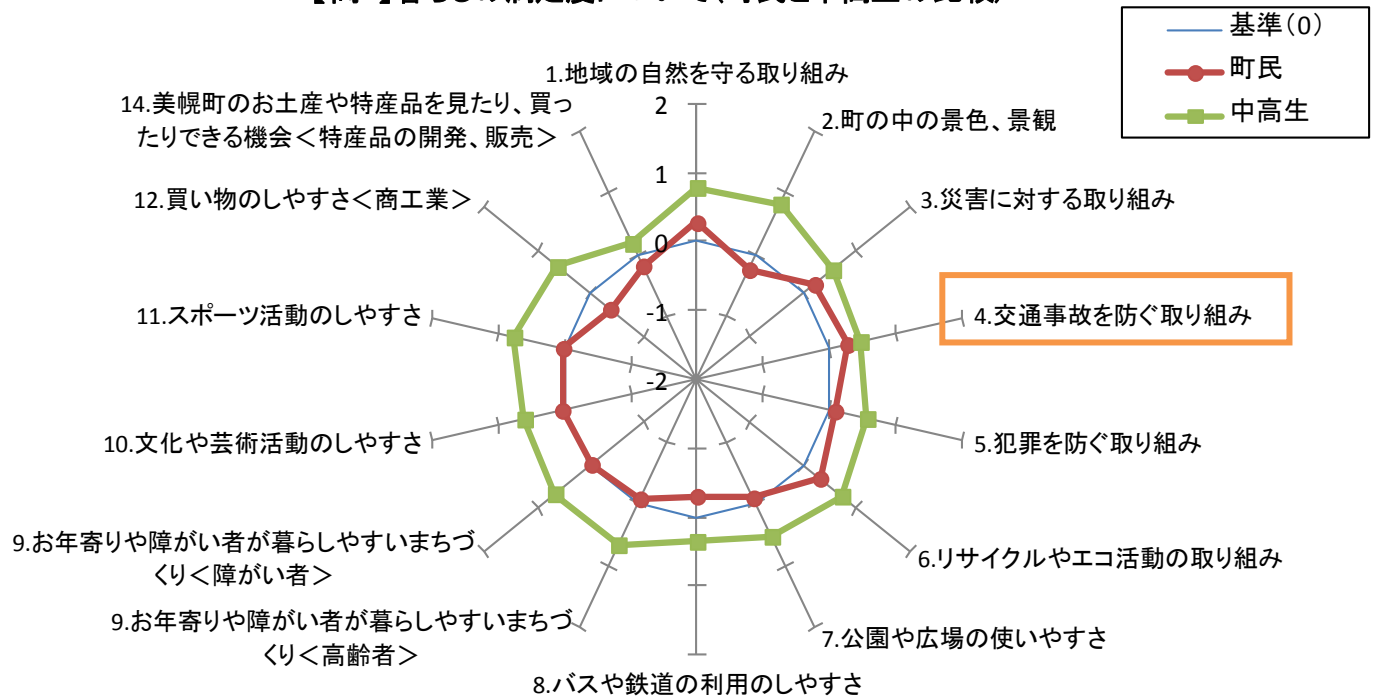
問2と同じ37項目の中から、
特に重要と思う項目を
5つ選んでもらった位置づけです。



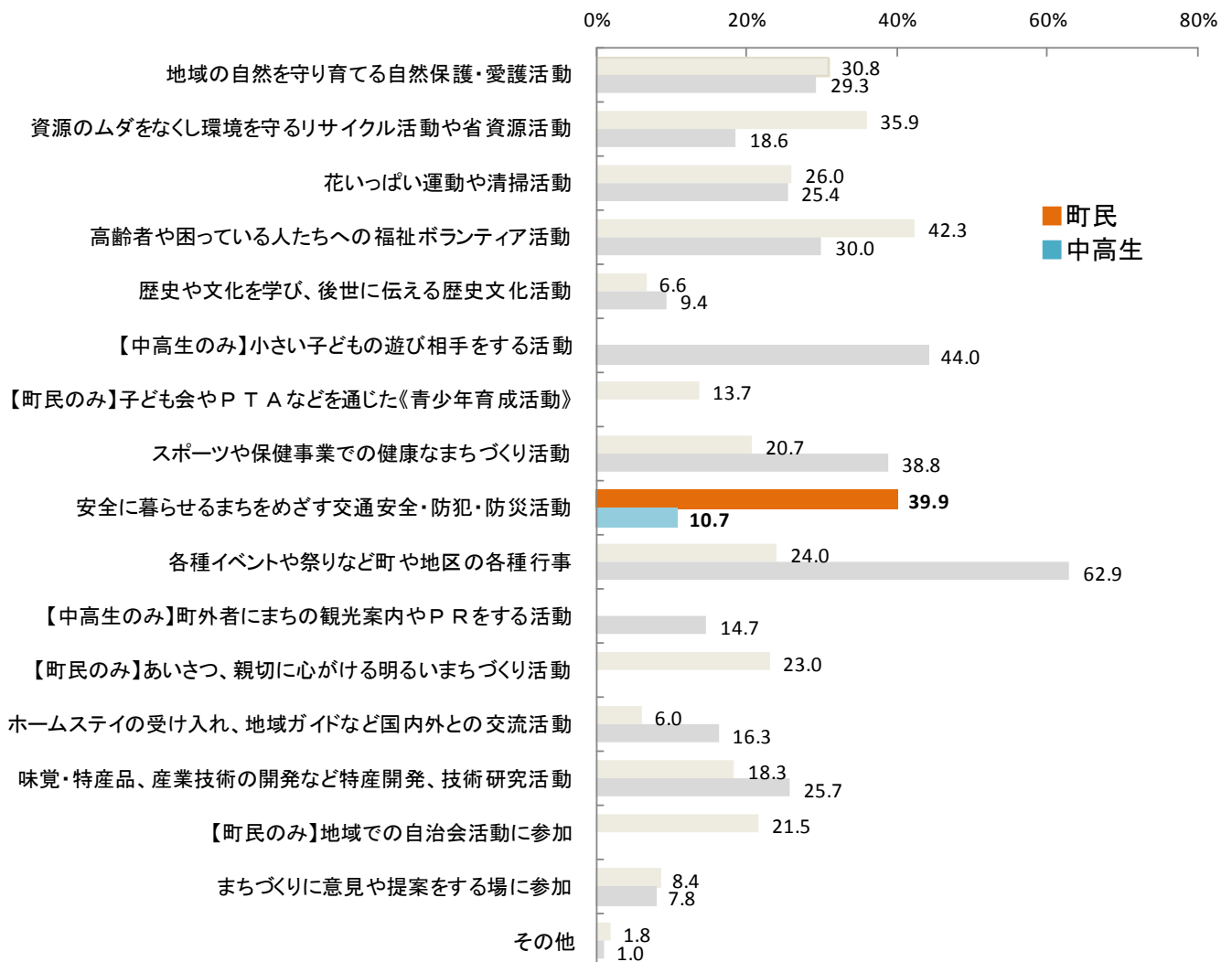
【問3】特に重要と思うもの(5つまで選択/町民813人)



【問2】暮らしの満足度について(町民と中高生の比較)



【問7】参加したい(できる)まちづくり活動(あてはまるものすべて選択(上段:町民、下段:中高生))



(2) 現計画の検証

施策	主な取り組み	進捗状況	問題・課題	今後の見通し、方向性
交通安全施設の整備	歩道整備の推進	第2号道路の歩道整備を継続実施	他機関との合同点検により危険箇所の洗い出しと共通認識が必要宅地造成等で整備する道路の歩車道分離化	通学路内の歩道設置を優先として進める
	冬道対策の充実	自治会、近隣住民の要望により見通しの悪い交差点等にカーブミラーを設置している。舗装道路の区画線（中央線、側線）のライン引きを年次的に行っている。	区画線は消えている所が多く現予算ではすべての区画線に対応が出来ず、一部の中央線のみ行っている。	少しでも長くラインを引けるよう予算要望していく。
	道路気象情報システムの整備要望	防災情報共有システム、冬期道路マネジメントシステムが構築された。		道路情報はライブカメラやインターネットの気象予報で収集が可能となっている。
交通安全活動の推進	交通安全学習機会の充実	各自治会、老人クラブや幼稚園・学校などによる学習機会を提供している。	対象に応じて、よりわかりやすい実践的な出前教室の充実が求められる。	教育資材等の充実と指導体制の継続・強化
	交通安全啓発活動の充実	町民総ぐるみ運動による交通安全街頭啓発等積極的な住民参加が行われている。	交通安全推進のための活動に関わる方の高齢化と後継者の育成が求められる。	より効果的で広く啓発活動を行える工夫も検討。
	交通事故防止のための情報提供	学習機会や情報提供により交通事故防止に努めている。	高齢者の事故防止のため免許自主返納や公共交通の利用について検討する必要がある。	交通弱者の足の確保と事故防止のための各種取り組みで情報を随時発信していく。

(3) 意見、提案

☺ : 小学生 ★ : 中高生 ⊗ : 育児ママ ♪ : 自衛隊 ⌘ : 高齢者 ● : 町民 ○ : 職員

【将来なっしてほしい美幌町の姿】

☺ 事故が少なくなっているといい

★ 信号の待ち時間が長い場所がある

★ 横断歩道が多い箇所横断歩道を減らしてほしい

⊗ 小中高校生の自転車のマナーが悪い。無点灯で危ない。交差点でも止まらない。

● 交通ルールを守らない老人の指導等をもっと厳しくすべき。一時停止を守らない人が多すぎる。定期的に、指導する機会を作るべき。自由参加的なものではなく、しっかりとしたものにするべきだと思う。(女性・30代)

● スピード車が一台がおります。グアーグオーと飛ぶ様に、音もすごいし危ないですね。(女性・60代)

● スクールゾーンの車両進入禁止時間を、分かりやすく広報等や回覧板で知らせて欲しい。(女性・50代)

○ 住宅街の交差点で、カーブミラーが付いているところがありますが、向きが変わっていたり、ぐらついていたり役目を果たしていない物、逆に危険になっているときもあります。住宅街は、子ども達が多く車も気を付けてはいても・・・と言う時があると思います。事故を少しでも未然に防ぐため、見通しの悪い交差点の整備、標識・カーブミラー等の定期的点検の充実。マンホール、歩道、縁石、道路陥没の整備等、主要道路以外にも住宅街にはいろいろ町民の方の希望があるので、整備、点検の充実を今まで以上に進められればと思います。